

うつくしま ふくしま 土地改良だより

No.
542

6月
令和6年



活力ある農業・農村づくりを
お手伝いします。

水土里ネット福島

CONTENTS

◆ 水土里ネット福島第66回通常総会並びに第65回土地改良功労者表彰式	2
◆ 第65回土地改良功労者表彰受賞者	3
◆ 新任役員紹介	4
◆ 水土里ネット福島 役員名簿	4
◆ 令和6年度水土里ネット福島 組織機構	5
◆ 全国水土里ネット第66回通常総会	6
◆ 全国水土里ネット表彰	6
◆ 令和6年能登半島地震に係る職員派遣について	7
◆ 令和6年能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金について	7
◆ 令和6年度 新規採用職員の紹介	8
◆ 令和6年度全国土地改良大会、千葉県で開催	9
◆ 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金について	10
◆ 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展2024の開催について	11



福島県土地連HPは
こちらから

「国見町・あつかし千年公園」

水土里ネット福島第66回通常総会 並びに第65回土地改良功労者表彰式

水土里ネット福島の第66回通常総会並びに第65回土地改良功労者表彰式が令和6年3月18日(月)に福島市の「エルティ」において開催され、以下の議案が原案どおり可決承認された。

最後に決議(案)を朗読し拍手により採択され、閉会した。



第66回通常総会提出議案

- 議案第1号 定款の一部改正について
- 議案第2号 規約の一部改正について
- 議案第3号 令和4年度事業報告・財産目録及び収支決算の承認について
- 議案第4号 令和5年度事業実施状況及び一般会計・特別会計中間監査の結果報告の承認について
- 議案第5号 令和5年度事業変更計画及び一般会計・特別会計収支補正予算の専決処分の承認について
- 議案第6号 令和6年度賦課基準及び徴収方法について
- 議案第7号 令和6年度役員報酬について
- 議案第8号 令和6年度事業計画及び収支予算について
- 議案第9号 役員の補欠選任について

決議(案)

将来にわたり食料を安定供給し、農業・農村の多面的機能確保していくためには、地域の皆が力を合わせながら農地・農業用水等の資源を良好な状態で守り、継承していかなければならない。

また、農業水利施設やため池、は場等の農業生産基盤の整備は、頻発が懸念される大規模災害に備え、防災・減災対策を加速するためにも極めて重要となっている。

国は、農地中間管理機構と連携したほ場整備事業等による農業の競争力強化、ため池の法整備に基づく防災・減災対策事業等による農村地域の国土強靱化、事業推進の主軸となる土地改良区の運営基盤の強化等を積極的に推進することとし、農業農村整備関係予算を、令和5年度補正と令和6年度当初を合わせて六千二百四十億円と決定した。

今後、予算の効果的な執行と事業の計画的かつ確実な実施が必要であるとともに、次年度以降についても安定的な予算確保が不可欠である。このため、総会の名において、左記事項を関係機関に対し強く要望することを決議する。

記

一、本県農業・農村における東日本大震災・原発事故からの復興・創生に必要な取組みを、引き続き確実に実施すること。

一、担い手への農地利用集積、生産コストの低減、収益の向上等、力強い農業経営を促進するため、地域の強みを活かしたほ場の大区画化、高収益作物導入のための整備等を一層推進すること。

一、頻発が懸念される大規模災害に備えるため、ため池を含む農業水利施設等の更新・長寿命化や耐震化、洪水被害防止等、農村地域の国土強靱化を推進すること。

一、健全な農業生産活動に必要な水路、ため池等の農業水利施設を、今後とも適切に維持管理していき、土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を行うこと。

一、これらの施策推進に必要な予算を当初予算で確保すること。

令和六年三月十八日

福島県土地改良事業団体連合会
第六十六回通常総会

第65回土地改良功労者表彰受賞者

1 特別功労者

小抜 勲 氏（本会元総括監事）
佐藤 秀雄 氏（本会元理事）



2 土地改良功労者

役員の部

堀籠 新一 氏（岩代町土地改良区理事長）	菅野 康幸 氏（岩代町土地改良区理事長職務代理者）
遠藤 和男 氏（岩代町土地改良区総括監事）	宗像 久夫 氏（江花川沿岸土地改良区副理事長）
菅野 佐市 氏（郡山市多田野土地改良区会計理事）	和田 収 氏（棚倉町土地改良区理事）
松本 一伺 氏（棚倉町土地改良区理事）	金子 久夫 氏（袋原土地改良区理事長）
二瓶 甚一 氏（会津宮川土地改良区副理事長 兼 庶務担当理事）	松崎 佐吉 氏（会津大川土地改良区理事長）
高野 源一 氏（会津大川土地改良区副理事長）	寶玉 義則 氏（南相馬土地改良区副理事長）
志賀 恒夫 氏（南相馬土地改良区理事）	故 坂本 正美 氏（そうま土地改良区副理事長）
芳賀 茂 氏（井上用水堰土地改良区庶務会計理事）	

職員の部

引地 亨 氏（伊達西根堰土地改良区）	横澤 勇 氏（安積疏水土地改良区）
酒井 明美 氏（磐城小川江筋土地改良区）	

3 特別功労団体

喜久田土地改良区

4 農地集積優良地区

駒形土地改良区 駒形第三地区 八沢干拓土地改良区 八沢地区
南相馬土地改良区 深野北地区



受賞者の皆様

新任役員紹介

第66回通常総会において、理事3名が選任されました。



理 事
武田 富夫 氏
(大玉土地改良区理事長)



理 事
秋山 邦夫 氏
(いわき市勿来地区土地改良区理事長)



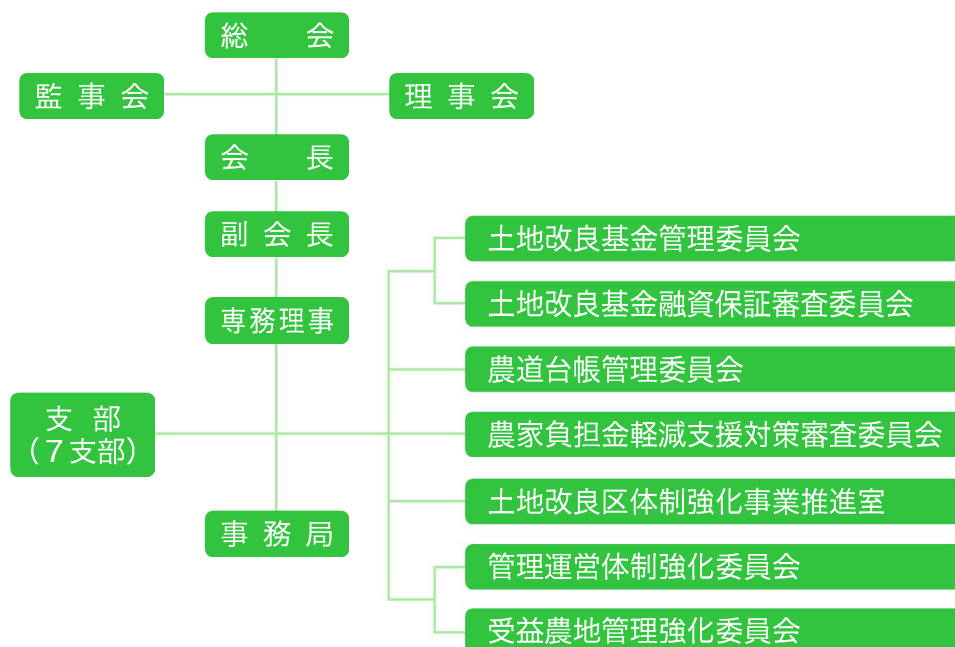
理 事
岩崎 由美子 氏
(福島大学教授)

水土里ネット福島 役員名簿 (令和6年4月1日現在)

役 職 名	氏 名	所 属 名
会 長	齋 藤 善 平 さいとう ぜんぺい	阿賀川土地改良区理事長
副 会 長	佐 藤 源 市 さとう げんいち	東和町土地改良区理事長
副 会 長	関 谷 亮 一 せきや りょういち	白河市土地改良区理事長
副 会 長	國 分 周 司 こくぶん しゅうじ	安積疏水土地改良区理事長
専務理事	菊 地 和 明 きくち かずあき	学識経験者
理 事	滝 澤 福 吉 たきざわ ふくきち	東根堰土地改良区理事長
理 事	武 田 富 夫 たけだ とみお	大玉土地改良区理事長
理 事	馬 場 猪 吉 ばば いのきち	郡山市東部土地改良区理事長
理 事	江 田 文 男 えだ ふみお	浅川町長
理 事	鈴 木 正 男 すずき まさお	棚倉町土地改良区理事長
理 事	鈴 木 源 江 すずき げんこう	駒形土地改良区理事長
理 事	渡 部 長 昭 わたなべ ながあき	猪苗代町土地改良区理事長
理 事	佐 藤 雄 一 さとう ゆういち	会津北部土地改良区理事長
理 事	渡 部 正 義 わたなべ まさよし	南会津町長
理 事	遠 藤 雄 幸 えんどう ゆうこう	川内村長
理 事	境 勝 明 さかい かつあき	南相馬土地改良区理事長
理 事	秋 山 邦 夫 あきやま くにお	いわき市勿来地区土地改良区理事長
理 事	岩 崎 由 美 子 いわさき ゆみこ	福島大学教授
総括監事	松 崎 佐 吉 まつざき さきち	会津大川土地改良区理事長
監 事	杉 岡 誠 すぎおか まこと	飯館村長・飯館村土地改良区理事長
監 事	添 田 勝 幸 そえた かつゆき	天栄村長・広戸川沿岸防災溜池土地改良区理事長

令和6年度水土里ネット福島 組織機構

組織機構



事務局機構及び事務分掌



全国水土里ネット第66回通常総会

全国水土里ネットの第66回通常総会が、令和6年3月26日(火)に、「全国都市会館」(東京都千代田区平河町)において開催され、上程された10の議案が原案どおり可決承認された。

総会では、役員の新補欠選任が行われた。最後に総会決議文(案)が朗読され、満場一致で採択された。

全国水土里ネット表彰

全国水土里ネット表彰式が令和6年3月26日(火)に、「シェーンバッハ・サボー」(東京都千代田区平河町)において、受賞者並びに水土里ネットの会員出席のもと開催された。

表彰式前には、全土連の二階俊博会長から石川県土地改良事業団体連合会 岡田直樹会長に能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金の目録が渡された。



祝辞を述べる鈴木農林副大臣



表彰式の様子

○第65回全国土地改良功労者等表彰

【団体表彰】 全土連会長表彰 八沢干拓土地改良区
全土連会長表彰 広野町土地改良区

【個人表彰】 全土連会長表彰	西郷村土地改良区	副理事長	圓谷 光良 氏
全土連会長表彰	伊達西根堰土地改良区	事務局長	石川 博利 氏
全土連会長表彰	安積疏水土地改良区	事業担当主幹兼管理責任者	三本木 伸光 氏
全土連会長表彰	会津宮川土地改良区	事務局長	前田 伸一 氏
全土連会長表彰	元鯉川堰土地改良区	事務局長	馬目 善市 氏



八沢干拓土地改良区



安積疏水土地改良区 三本木氏(左)
伊達西根堰土地改良区 石川氏(右)



会津宮川土地改良区 前田氏

令和6年能登半島地震に係る職員派遣について

この度の能登半島地震によって犠牲になられた方々に対して心よりご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当会では、農林水産省から応援要請を受け、2月3日から2月11日まで石川県に職員2名を派遣しました。全国から応援派遣された都道府県土連、関係団体の方々と共に広域にわたる農業集落排水施設の被害状況を把握するための一次調査を行いました。



令和6年能登半島地震に係る被災地支援のための 水土里ネット支援金について

令和6年能登半島地震に係る被災地支援のための水土里ネット支援金については、福島県内57土地改良区から厚い支援をいただき、支援金総額1,377,000円が集まりました。

全国からの支援と合わせて、3月26日に開催された第65回全国土地改良功労者等表彰式において、石川県土地改良事業団体連合会に贈呈されました。ご支援をいただいた皆様方に、心より厚く御礼申し上げます。



目録を贈呈する二階会長



謝意を述べる岡田石川県土連会長

令和6年度 新規採用職員の紹介

令和6年4月1日付けで、本会に新規採用されました職員をご紹介します。

これから、どうぞ宜しくお願いいたします。



辞令交付式の様子



参 事 か くら い かつ ゆ き
家 久 来 克 之

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員となりました家久来克之と申します。
郡山市出身ですが、現在、昭和の時代に当会のありました近くの建物で、妻と娘一人と私の3人で暮らしております。

前職では、JICAの専門家としてタイ王国に派遣された2年1ヶ月を除き、本県7地方のうち6地方で勤務し、農業農村振興のための「人づくり」、「ものづくり」、「地域づくり」に、そして、それらを力強く支える農業農村整備事業の推進に取り組んでまいりました。

入会早々に県内を回る貴重な機会を与えていただき、福島県の広大さ、そして、ご対応くださった皆様の農業農村への情熱を肌で感じ、身が引き締まる思いを感じております。

農業農村は「地域産業/地域社会の礎」であることを肝に銘じ、会員の皆様をはじめ、関係機関・関係団体とのコミュニケーションを密にし、農業農村が持つポテンシャルを最大限に引き出せるよう、誠心誠意努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、私事ではございますが、“YouTube”において“かくらいのへや”と検索いただき、前職で撮影いたしました私の動画をご覧くださいますと幸甚に存じます。



農村振興部 農村整備課 主事 さ と う し お り
佐 藤 汐 織

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として農村振興部農村整備課に配属されました佐藤汐織と申します。生まれ育った地元のために働けること、祖父母が大切にしている農業に携わる仕事ができることを大変嬉しく思います。

私は、前職で令和4年度まで土地改良事業の法手続きに携わる業務を5年間担当し、昨年度は臨時事務員として農村整備課で1年間お世話になりました。農村整備事業についてはたくさん学ぶことがありますが、小さな質問にも丁寧にご指導いただき、先輩方・上司の皆様には大変感謝しております。今まで培った知識を生かしながら、少しでも早く本会のお役に立てるよう精一杯努めて参りますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。



農村振興部 農村整備課 主事 **福田 知季**

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として農村振興部農村整備課に配属されました福田知季と申します。社会人としての第一歩をこの土地改良連合会の一員として迎えられたことを大変光栄に思っております。大学では福祉関係について学んでいたため、農村整備課での業務内容はわからないことがほとんどで、覚えるだけで精一杯な毎日が続いております。ですが、優しい先輩方や上司の方々の助けもあり、日々楽しく業務に取り組むことができます。業務に慣れていくこととともに、専門的な知識をできるだけ早く身につけ、一日でも早く本会に貢献できるよう日々努力していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



農村振興部 環境整備課 主事 **大河原 誠大**

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として、農村振興部環境整備課に配属されました大河原誠大です。社会人という新たな人生のスタートを慣れ親しんだ福島県で切ることができること、地元である福島県に興味のあった農業関連の分野で貢献できること、大変嬉しく思います。

まだまだ右も左も分からず、手探りの毎日ではありますが、予備知識をほとんど持っていなかった私を温かく歓迎し、熱心な指導をしてくださる先輩方にご恩をお返しするためにも、一日でも早く仕事を覚え、フレッシュな戦力として、また覚えた仕事をこれからの世代に繋げる教育係として、本会に貢献できるよう尽力して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



農村振興部 農地管理課 主事 **和田 歩夢**

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として農村振興部農地管理課に配属されました和田歩夢と申します。

新社会人として第一歩を踏み出しましたがまだまだわからないことが多くあるため先輩方から教わり、自分自身も日々勉強に取り組み精進していきたいと思っております。初めてのことばかりで不安や緊張もありますが優しい先輩方や上司の指導の下、現在様々な業務に取り組みながら精一杯仕事内容を覚えております。

そのため少しでも早く業務に慣れ、本会に貢献できるよう日々努力していきたいと思っております。そして福島県の復興と更なる発展に向けて努力を続けていき、頑張っていきたいと思っております。今後とも指導のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度全国土地改良大会、千葉県で開催

第46回全国土地改良大会の開催日が以下のように決定しました。



第46回全国土地改良大会 千葉大会

【開催日】

令和6年10月22日(火)

【大会式典会場】

幕張メッセ イベントホール
千葉市美浜区中瀬2-1

大会テーマ **ふさの国から飛び立て水土里の恵み
力強く未来に繋ごう水土里の礎**

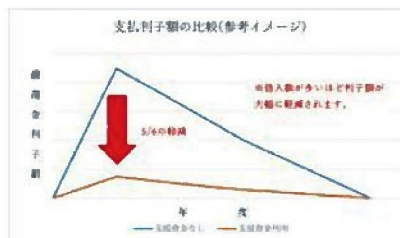
水田・畑作経営所得安定対策等支援資金について

水田・畑作経営所得安定対策等支援資金のご案内

-土地改良法に基づく事業の 受益者負担金の 5/6を無利子で 融資-

水田・畑作経営所得安定対策等支援資金とは

土地改良事業等の実施地区のうち要件を満たすことが確認と見込まれる地区において、水田・畑作経営所得安定対策等支援計画に従って、**受益者負担金の5/6に相当する額を限度に融資を受けることのできる無利子の資金**です。



対象土地改良事業における受益者負担額の5/6以内が借入限度額となります。例えば県営事業において、県が発行する分担金納入通知書における地元負担額が5,400万円の場合、借入限度額は
 $5,400 \times 5/6 = 4,500$ 万円となります。

対象の事業者

- ・国営土地改良事業
 - ・都道府県営事業、団体営事業
 - 対象・・・土地改良法に基づく事業
 - ①担い手育成農地集積事業(金融公庫の無利子貸付)の対象となる事業
 - ②水利施設等保全高度化事業実施要綱に基づく水利施設整備事業のうち農地集積促進型
- ※ただし、①と②の事業は土地改良法に基づく事業であっても対象外となりますのでご注意ください。

認定・実施期間

- ・認定期間:令和7年度まで
- ・実施期間:認定された支援計画の償還年度まで

償還期限・償還方法

- ・償還期限:25年以内
(据置期間10年以内を含みます。)
- ・償還方法:均等年賦償還

問い合わせ

福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部総務企画課
 住所:福島市南中央三丁目36番地
 TEL:024-535-0371
 FAX:024-535-1200



未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 2024の開催について

未来を担う子ども達の絵画を通じて、子ども達、保護者や先生方に農業・農村への関心を深めていただくため今年度も未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展を開催いたします。

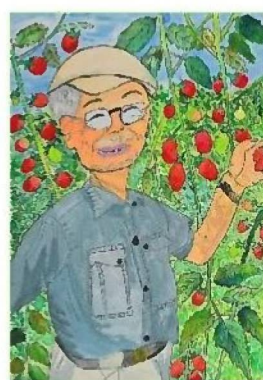
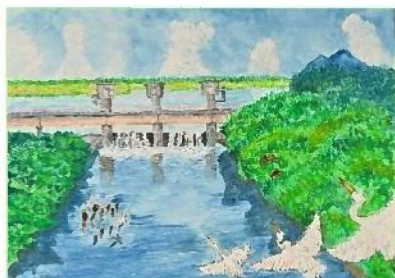
みどり



未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展2024

あなたの絵で農業や農村、はたらく人、大切な水路を守る人のすがたを伝えてください。

受賞作品は、2024年12月4日（水）～11日（水）に東京都美術館において展示します。



応募資格 小学生以下 **応募期間** 2024年6月1日(土)～9月6日(金)

副賞あり

各賞 農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、全国水土里ネット会長賞、企業等協賛賞多数

主催 全国水土里ネット、都道府県水土里ネット

後援 農林水産省、文部科学省、環境省、国土交通省、総務省、東京都
全国農業会議所(全国農業新聞・全国農業図書)、(一社)全国農業協同組合中央会、全国農村振興技術連盟、(一社)地域環境資源センター
(一財)都市農山漁村交流活性化機構、(株)日本教育新聞社、(一財)日本水土総合研究所、(株)日本政策金融公庫、(公社)農業農村工学会
(一社)農業農村整備情報総合センター、(公社)米穀安定供給確保支援機構(昨年度実績・五十音順)

協賛 (株)安藤・間、(株)イワイ、NTCコンサルタンツ(株)、大塚ホールディングス(株)、(株)大林組、(株)奥村組、鹿島建設(株)
(株)クボタ、(株)熊谷組、サンスイコンサルタンツ(株)、(株)三祐コンサルタンツ、清水建設(株)、(株)角谷文治郎商店
全国農業会議所(全国農業新聞・全国農業図書)、全国米穀販売事業共済協同組合、大成建設(株)、(株)竹中土木
東京都米穀小売商業組合、内外エンジニアリング(株)、日本基礎技術(株)、(一財)日本水土総合研究所、(株)日本政策金融公庫
前田建設工業(株)、(株)やまびこ、ヤンマーアグリ(株)(昨年度実績・五十音順)、井関農機(株)(副賞提供)

詳しくは 全国水土里ネットHPをご覧ください
お問い合わせは全国水土里ネット土地改良広報センターへ

<https://www.inakajin.or.jp>

TEL 03-3234-5480(仁科、駒田)



県内の土地改良区ホームページをご紹介します。

◆ 福島市土地改良区	http://fukutokai.web.fc2.com/
◆ 伊達西根堰土地改良区	https://nishine01.hatenablog.com/
◆ 安積疏水土地改良区	http://www.asakasosui.jp/
◆ 矢吹原土地改良区	http://yabukihara.org/
◆ 会津北部土地改良区	http://www.aizuhokubu.or.jp/
◆ 会津宮川土地改良区	http://www.aizumiyakawa.jp/
◆ 戸ノ口堰土地改良区	http://www.tonokutiseki-tochikairyoku.com/
◆ 南相馬土地改良区	http://midorinet-minamisoma.jp/
◆ 請戸川土地改良区	http://www.ukedogawa.jp/
◆ 愛谷堰土地改良区	https://www.aiyaseki.com/
◆ 鮫川堰土地改良区	https://samegawa-mdr.jimdofree.com/

土地連の登録内容及び有資格者数

土地連の登録内容 (R6.4.1 現在)

登録内容	登録年月日・登録番号
建設コンサルタント	R2.12.3付更新 建02第7079号 農業土木部門
測量業者登録	R2.9.7付更新 登録第(3)-032811号
浄化槽保守点検業者登録	R6.5.14付更新 福島県知事登録第1353号 R6.5.14付更新 福島市長登録第26号
農業農村整備事業 発注者支援機関認定	R3.3.31付認定 第2107号

各種有資格者数 (R6.4.1 現在)

No	資格名称	資格人数
測量業者部門	1 測量士	18
	2 測量士補	19
	3 GIS 1級	1
建設コンサルタント部門	4 技術士 (農業部門)	5
	5 技術士補 (農業部門)	19
	6 RCCM (農業土木)	1
	7 RCCM (下水道)	1
換地部門	8 土地改良換地士	7
	9 土地改良補償業務管理者	5
集落排水、 維持管理部門	10 上級農業集落排水計画設計士	3
	11 農業集落排水計画設計士	2
	12 浄化槽技術管理者	8
	13 浄化槽管理士	10
各部門関連資格	14 農業水利施設補修工事品質管理士	1
	15 農業農村地理情報システム技士	4
	16 農業土木技術管理士	4
	17 土地改良専門技術者	9
	18 1級土木施工管理技士	3
	19 2級管工事施工管理技士	1
	20 第3種電気主任技術者	1
	21 浄化槽設備士	2
	22 会計指導員	11

お知らせ

「農家のみなさんへ」の放送内容は、水土里ネット福島のホームページに掲載しております。
ホームページアドレス <https://www.midorinet-fukushima.jp> にて、ご愛読くださるようお願い致します。

農業農村整備の調査測量設計・農業集落排水事業・換地業務・確定測量・その他土地改良事業のご相談は



福島県土地改良事業団体連合会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地